



## BD FACSAriaII セルソーター操作説明会(全2日間)

医学研究支援センター(ドラッグディスカバリーセンター)では医薬系総合研究棟にFACSAriaIIを設置しています。本機は3レーザーを搭載しており、一度に最大12カラー測定が可能です。また、96wellプレートへのソーティングも可能です。本説明会では日本BD社より講師をお迎えし、2日間かけて実機を前にした操作説明を行って頂きます。皆様の参加申込をお待ちしております。

\* 受講者にはBD講習会受講修了証が発行されます。

\* 本機の使用はBD講習会受講修了証所持者に限ります。すでにお持ちの方は修了証の写しを提出いただければ利用できます。

日時 : 2026年1月19日(月) 9:30-17:30, 1月20日(火) 9:30-17:15 (全2日間)

\* 申込は2日間全日程に参加できる方に限ります。スケジュールの詳細は次頁をご覧ください。

定員 : 5名 \* 定員を超える申込があった場合は参加者を調整します。予めご了承ください。

場所 : 京都大学吉田キャンパス薬学部構内 医薬系総合研究棟5階 504室  
ドラッグディスカバリーセンター

\* 鞠小路通側入口のエレベーターをご利用下さい。駐輪スペースはありません。

費用 : ¥63,250/名(税込)

\* 説明会終了後、当センター指定の代理店を通じてBD社へお支払いください。

申込方法 : 以下のURLから申し込みください。

<https://forms.gle/cZ7LL1URuzW1A7A79>

〆切 : 2026年1月8日(木) 13:00

締め切り後、申込者全員に参加の可否をメールでお知らせします。



参加登録  
URL



この説明会は「令和7年度  
医学研究技術実習」  
受講時間にカウントされます  
受講時間: 19時間



HP

連絡用  
メール  
アドレス



## FACSAriaII トレーニングコース スケジュール

(進行状況に応じ、内容、時間は前後する場合があります)

日付	時間	講習項目	内容説明
1日目: FACSAriaの起動から解析まで	9:30-10:45	機器スタートアップ	機器の起動から送液開始までの操作手順の説明と実習を行います。
	10:45-11:30	液滴形成	ノズルの適切な装着方法とノズルについてのメンテナンスを説明します。
	11:30-12:00	精度管理の実行	CSTビーズを使用した精度管理を実行します。
	12:00-13:00	昼食	
	13:00-14:30	FACSDivaソフトウェアの使用方法.1	機器調整とデータ表示、およびデータ保存までの流れに関して、説明と実習を行います。
	14:30-15:30	FACSDivaソフトウェアの使用方法.2	データ解析に関して、説明と実習を行います。オートコンペンセーション等のFACS DIVaソフトウェアの応用方法の説明と実習を行います。
	15:30-15:45	休憩	
	15:45-16:45	ソーティングについての説明.1	ソーティング設定から実行までの一連の操作の流れを説明します。。
	16:45-17:30	機器シャットダウン	操作手順の実習を行います。
2日目: FACSAriaの測定方法の習熟、 及びsorting方法のトレーニング	9:30-10:10	機器スタートアップ	機器の起動から液滴形成までの操作手順の実習を行います。
	10:10-10:30	精度管理の実行	CSTビーズを使用した精度管理を実行します。
	10:30-12:00	ソーティングについての説明.2	細胞を用いた機器設定の注意、Area scaling Factor の重要性、ダブレット除去の説明及びソーティングの実習を行います。
	12:00-13:00	昼食	
	13:00-14:00	ソーティングについての説明.2(続き)	細胞を用いた機器設定の注意、Area scaling Factor の重要性、ダブレット除去の説明及びソーティングの実習を行います。
	14:00-15:45	メンテナンス	Define base line 及びその他long termのメンテナンス方法について説明します。
	15:45-16:00	休憩	
	16:00-16:45	Q&A	講習を通じての質問をお受けします
	16:45-17:15	機器シャットダウン	操作手順の実習を行います。